

宿泊約款

「適用範囲」

第1条

1. 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款の定めのない事項については法令または一般に確立された慣習によるものとします。
2. 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲での特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

「宿泊契約の申込み」

第2条

1. 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする方は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
 - (1) 宿泊者名
 - (2) 宿泊日および到着予定時刻
 - (3) 宿泊料金（原則として別表第1の基本宿泊料金による）
 - (4) a. 申込者およびその連絡先
b. 宿泊料金の支払者名およびその連絡先
 - (5) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

「宿泊契約の成立等」

第3条

1. 宿泊契約は当ホテルが前条の申し込みを承諾した時に成立するものとします。
2. 前項の規定により宿泊契約が成立した時は、宿泊機関の基本宿泊料として、当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までにお支払いいただきます。
3. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条および第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

4. 第 2 条の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。但し、申込金の支払期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

「申込金を要しないこととする特約」

第 4 条

1. 前条第 2 項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当ホテルが前項第 2 項の申込金の支払いを求めなかった場合、および当該申込金の支払期日を指定しなかった場合、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

「宿泊契約締結の拒否」

第 5 条

1. 当ホテルは次にあげる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
 - (1) 宿泊の申し込みがこの約款によらないとき。
 - (2) 満室により客室の余裕がないとき。
 - (3) 宿泊しようとする者が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき。
 - (4) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められるとき。
 - イ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団（以下「暴力団」という）、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力。
 - ロ) 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき。
 - ハ) 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの。
 - (5) 宿泊に関し、暴力的要求行為が行われ、又は、合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
 - (6) 宿泊しようとする者が、伝染病であると明らかに認められるとき。
 - (7) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により、宿泊させることができないとき。
 - (8) 宿泊しようとする客が、泥酔等で他の宿泊客及びホテル従業員に著しく迷惑を及ぼす恐れがあると認められたとき。

「宿泊客の契約解除権」

第 6 条

1. 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合（第 3 条第 2 項により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払い求め

た場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除した時を除きます。)は、別表第2に掲げることにより違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合には、その特約に応じるにあたって、宿泊客が宿泊契約を解除した時の違約金支払い義務について、当ホテルが宿泊客に告知した時に限ります。

3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊当日の午後6時(あらかじめ、到着予定時刻が明示されている場合はその時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし、処理することがあります。

「当ホテルの契約解除権」

第7条

1. 当ホテルは次にあげる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
 - (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき、または同行為をしたと認められるとき。
 - (2) 宿泊客が、次のイからハに該当すると認められるとき。
 - イ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という)、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力。
 - ロ) 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき。
 - ハ) 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの。
 - (3) 宿泊しようとする者が、特定感染症であると明らかに認められるとき。宿泊客が次条の規定する登録・呈示等を行わないとき。
 - (4) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により、宿泊させることができないとき。
 - (5) 宿泊客が当ホテルならびにその従業員に対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊客の宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害する恐れのある要求として厚生労働省令で定められたものを繰り返したとき。
 - (6) 客室での喫煙、消防用施設等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る)に従わないとき。
 - (7) 宿泊客が次条の規定する登録・呈示等を行わないとき。
2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除した時は、宿泊客が未だ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

「宿泊の登録」

第8条

1. 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録いただきます。
 - (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
 - (2) 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地および入国年月日
 - (3) 出発日および出発予定時刻

- (4) その他、ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が第 12 条の料金の支払いを宿泊券、クレジットカード等、通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ前項の登録時にそれらを提示していただきます。
 3. 外国人にあっては、本人確認のための旅券を提示していただきます。

「客室の使用時間」

第 9 条

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は午後 3 時から翌日午前 11 時までとします。但し、連続して宿泊する場合においては、到着時および出発時をのぞき、終日利用することができます。
2. 当ホテルは前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次にあげる追加料金を申し受けます。
 - (1)15:00 までは客室料金の 30%
 - (2)18:00 までは客室料金の半額
 - (3)18:00 以降は客室料金の金額

「利用約款の厳守」

第 10 条

1. 宿泊客は、当ホテル内において、当ホテルが定めた利用約款に従っていただきます。

「営業時間」

第 11 条

1. 当ホテルの主な施設等の営業時間は次の通りとし、その他の施設等の詳しい営業時間は各所の表示等でご案内いたします。

(1)フロントサービス（ゲストサービス）	24 時間
(2)外貨両替サービス	24 時間
2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがございます。その場合には適切な方法をもってお知らせいたします。

「料金の支払い」

第 12 条

1. 宿泊客が払うべき宿泊料金等の内訳およびその算定法は、別表第 1 に掲げるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨、宿泊券、クレジットカード等、これらに代わり得る方法により、宿泊客の到着の際、または当ホテルが請求した時、フロントにて行っていただきます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になった後、宿泊客が任意に宿泊しなか

った場合においても、宿泊料金は申し受けます。

「当ホテルの責任」

第 13 条

1. 当ホテルは宿泊契約及びこれに関する契約の履行にあたり、またはそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。但し、それがホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
2. 当ホテルは、消防機関からホテルの営業許可を受領しておりますが、万が一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

「契約した客室の提供ができないときの取り扱い」

第 14 条

1. 当ホテルは、宿泊客に対し契約した客室の提供ができないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっせんします。

「宿泊客の手荷物又は携帯品の保管」

第 15 条

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解した時に限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際にお渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトした後、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き去られていた場合において、その所有者が判明したとき、当ホテルは当該所有者に連絡をすると共に、その指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、遺失物法に基づき処理します。
3. 前 2 項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管について当ホテルの責任は、第 1 項の場合にあっては第 1 項の規定に、前項の場合にあっては同条第 2 項の規定に準じるものとします。また、現金・有価証券・貴金属などの高価品につきましては、お預かりをお断りさせていただきます。貴重品につきましては、客室内のセーフティーボックスをご利用いただくか、ご自身での管理をお願いいたします。

「駐車場の責任」

第 16 条

1. 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両の鍵の寄託のいかんにかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって車両管理責任まで負うものではありません。

「宿泊の責任」

第 17 条

1. 宿泊客の故意または過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

別表第 1

宿泊料金等の算定方法（第 2 条第 1 項、第 3 条第 2 項、第 12 条第 1 項参照）

税法が改正された場合は、その改正された規定によるものとします。

内 訳	清 算
1. 基本料金（室料）	—
2. サービス料	1 × 10%
3. 消費税	(1 + 2) × 消費税
4. 食事およびその他の利用方法	—

別表第 2

違約金（第 6 条第 2 項参照）

ご予約の取り消し日	ご予約人数	
	1 名～9 名	10 名上
不泊	100%	100%
当日	100%	100%
前日	100%	100%
2 日前	無料	100%
3 日前		100%
29 日前		100%
30～44 日前		50%
45 日以上前		無料

別表第 2 に関する補足

1. %は基本宿泊料に対する違約金の比率です。
2. 契約日数が短縮された場合は、その短縮日数にかかわらず 1 日分（初日）の違約金を収受します。
3. 当ホテルの定めた特定日に関しては、別途お取消料が発生する場合があります。
4. お取消料は、ご予約いただいている延べ部屋数が対象をなります。
5. お取消料は、グループ全体の取消料ではなく、部分的な取り消しや減室の場合にも適用されます。

（2025 年 11 月 改定）



Terms and Conditions for Accommodation

Scope of Application

Article 1

1. Contracts for accommodation and related agreements concluded between this hotel and guests shall be governed by the provisions of these Terms and Conditions. Any matters not stipulated herein shall be governed by laws and regulations or generally established practices.
 2. Notwithstanding the preceding paragraph, in cases where the hotel enters into a special agreement within the bounds of law and established customs, such special agreement shall prevail.
-

Application for Accommodation Contract

Article 2

1. A person who intends to apply to this hotel for an accommodation contract shall provide the following information:
 - (1) Name of the guest(s)
 - (2) Date(s) of stay and estimated time of arrival
 - (3) Accommodation charges (in principle, based on the Basic Accommodation Charges listed in Appendix 1)
 - (4) a. Name and contact information of the applicant
b. Name and contact information of the person responsible for payment
 - (5) Any other information deemed necessary by the hotel

2. If a guest, during their stay, requests an extension beyond the dates initially applied for under item (2) of the preceding paragraph, it shall be treated as a new application for an accommodation contract at the time the request is made.
-

Conclusion of the Accommodation Contract

Article 3

1. The accommodation contract shall be deemed concluded when the hotel accepts the application described in the preceding article.
 2. Upon conclusion of the accommodation contract under the preceding paragraph, the guest shall pay an advance deposit as specified by the hotel by the date designated by the hotel. This deposit shall be equivalent to the basic accommodation charges for the intended period of stay.
 3. The deposit shall be applied first to the final accommodation charges payable by the guest, then to cancellation fees as specified in Articles 6 and 18, and finally to compensation for damages, if applicable. Any remaining balance will be refunded at the time of payment as stipulated in Article 12.
 4. If the guest fails to pay the deposit by the date designated by the hotel, the accommodation contract shall become null and void. However, this applies only when the hotel has clearly informed the guest of the payment deadline for the deposit.
-

Special Contracts Not Requiring a Deposit

Article 4

1. Notwithstanding Paragraph 2 of the preceding article, the hotel may accept a special agreement that does not require the payment of the deposit after the contract is concluded.

2. If the hotel does not request the deposit payment or specify a deadline at the time of accepting the accommodation contract, it shall be deemed to have agreed to a special contract as described in the preceding paragraph.
-

Refusal to Conclude an Accommodation Contract

Article 5

1. The hotel may refuse to conclude an accommodation contract in the following cases:
 - (1) When the application does not comply with these Terms and Conditions
 - (2) When no rooms are available due to full occupancy
 - (3) When the guest is deemed likely to engage in behavior that violates laws, public order, or good morals
 - (4) When the guest falls under any of the following categories:
 - a. Organized crime groups or members thereof, as defined under the Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members (Act No. 77 of 1991)
 - b. Corporations or organizations controlled by such groups
 - c. Corporations whose officers include members of such groups
 - (5) When the guest makes violent or unreasonable demands beyond a rational extent
 - (6) When the guest is clearly suffering from a contagious disease
 - (7) When accommodation cannot be provided due to natural disasters, facility malfunctions, or other unavoidable reasons
 - (8) When the guest is intoxicated or otherwise likely to disturb other guests or staff significantly
-

Right of Guest to Cancel the Contract

Article 6

1. The guest may cancel the accommodation contract by notifying the hotel.
 2. If the guest cancels all or part of the accommodation contract due to reasons attributable to them (excluding cases where the hotel has designated a payment deadline for the deposit per Article 3, Paragraph 2, and the guest cancels before payment), a cancellation fee shall be charged as listed in Appendix 2. However, this only applies when the hotel has informed the guest, upon agreement to a special contract under Article 4, of the obligation to pay such cancellation fees.
 3. If the guest does not arrive by 6:00 p.m. on the day of the stay without notifying the hotel (or two hours after the scheduled arrival time, if specified), the hotel may consider the reservation cancelled by the guest.
-

Right of the Hotel to Cancel the Contract

Article 7

1. The hotel may cancel the accommodation contract in the following cases:
 - (1) If the guest is likely to, or actually does, violate laws, public order, or good morals during their stay
 - (2) If the guest falls under any of the categories listed in Article 5, Paragraph 1, Item (4)
 - (3) If the guest is clearly suffering from a designated infectious disease
 - (4) If accommodation cannot be provided due to force majeure, such as natural disasters or facility failure
 - (5) If the guest repeatedly makes unreasonable demands as defined by the Ministry of Health, Labour and Welfare that severely obstruct the provision of services to other guests
 - (6) If the guest smokes in a non-smoking area, tampers with fire safety equipment, or otherwise violates hotel rules related to fire prevention
 - (7) If the guest fails to complete registration as required in the following article
 2. In cases where the hotel cancels the contract under the provisions above, the guest shall not be charged for any accommodation services not yet received.
-

Registration of Stay

Article 8

1. Guests must register the following information at the front desk on the day of their stay:
 - (1) Name, age, gender, address, and occupation
 - (2) For foreign nationals: nationality, passport number, port of entry, and date of entry
 - (3) Date and estimated time of departure
 - (4) Other information deemed necessary by the hotel
 2. If the guest intends to settle payment using means other than cash (e.g., accommodation vouchers, credit cards), they must present them at the time of registration.
 3. Foreign guests must present their passport for identification purposes.
-

Use of Guest Rooms

Article 9

1. Guests may use their room from 3:00 p.m. until 11:00 a.m. the following day. However, if staying for consecutive nights, the room may be used throughout the day except on arrival and departure days.
 2. The hotel may allow room use outside the above hours, in which case additional charges apply:
 - (1) 30% of the room charge until 3:00 p.m.
 - (2) 50% of the room charge until 6:00 p.m.
 - (3) Full room charge after 6:00 p.m.
-

Compliance with Hotel Rules

Article 10

1. Guests must comply with the rules of use established and posted by the hotel on the premises.
-

Business Hours

Article 11

1. Business hours of main hotel services are as follows. Details for other facilities are provided at each location:
 - (1) Front desk and guest services: 24 hours
 - (2) Foreign currency exchange: 24 hours
 2. The above hours are subject to temporary changes when necessary, in which case appropriate notice will be given.
-

Payment of Charges

Article 12

1. The breakdown and calculation method for accommodation charges are as listed in Appendix 1.
 2. Payment shall be made in cash or by other acceptable means (e.g., accommodation vouchers, credit cards) at the front desk upon guest arrival or when requested by the hotel.
 3. Even if the guest voluntarily chooses not to stay after a room has been made available, accommodation charges will still be charged.
-

Liability of the Hotel

Article 13

1. If the hotel causes damage to the guest through the performance or non-performance of the accommodation contract, it shall compensate for such damage unless the cause is not attributable to the hotel.
 2. The hotel has obtained business permits from the fire department and is covered by ryokan liability insurance for unforeseen incidents such as fire.
-

Handling When Contracted Room Is Unavailable

Article 14

1. If the hotel is unable to provide the contracted room, it will, with the guest's consent, arrange alternative accommodations under the same or similar conditions as far as possible.
-

Handling of Guest Luggage and Belongings

Article 15

1. The hotel will only take responsibility for storing luggage that arrives prior to the guest's check-in if prior approval has been granted.
 2. If a guest leaves luggage or personal items behind after check-out, and the owner is identified, the hotel will contact them and follow their instructions. If the owner is unknown or gives no instructions, the hotel will handle the item in accordance with the Lost Property Act.
 3. The hotel's liability for luggage and personal belongings is governed by Paragraphs 1 and 2 above. The hotel does not accept responsibility for cash, securities, or other valuables. Guests are advised to use in-room safes or manage such items personally.
-

Liability for Parking

Article 16

1. When guests use the hotel’s parking facilities, the hotel only provides space and does not assume responsibility for the custody of the vehicle, regardless of whether the vehicle keys are entrusted to the hotel.
-

Guest’s Liability

Article 17

1. If the hotel suffers damage due to the intentional or negligent actions of the guest, the guest shall be liable to compensate the hotel for such damages.

Appendix 1

Calculation Method for Accommodation Charges

(Refers to Article 2, Paragraph 1; Article 3, Paragraph 2; and Article 12, Paragraph 1)

In the event of any amendments to the tax laws, the calculation shall be based on the revised regulations.

Item	Calculation
1. Basic Accommodation Charge (Room Rate)	—
2. Service Charge	1 × 10%
3. Consumption Tax	(1 + 2) × Applicable Tax Rate
4. Meals and Other Services	—

Appendix 2

Cancellation Charges

(Refers to Article 6, Paragraph 2)

Cancellation Date	Number of Guests	1–9 Guests	10 or More Guests
No-show		100%	100%
Same Day		100%	100%
1 Day Prior		100%	100%
2 Days Prior		Free	100%
3 Days Prior		—	100%
29 Days Prior		—	100%
30–44 Days Prior		—	50%
45 Days or More		—	Free

Notes on Appendix 2

1. Percentages indicate the ratio of the cancellation fee to the basic accommodation charge.
2. In the event of a reduction in the number of nights, a cancellation fee equivalent to **one night (the first night)** will be charged, regardless of the number of nights reduced.
3. On specific dates designated by the hotel, **special cancellation policies** may apply.
4. The cancellation fee applies to the **total number of room nights reserved**.
5. The cancellation fee is applicable not only to full cancellations but also to **partial cancellations or reductions in the number of rooms**.

(Revised in November 2025)